

## 目次

### 基本的な操作

各部の名称

文字板の表示

りゅうずを使う

針と日付の動き方について

充電する(ソーラー充電)

■ ソーラー充電とは

■ 充電する

■ 充電時間の目安

■ 充電不足や充電切れ

■ 充電必要度の目安表示

■ 節電(パワーセービング機能)

### 自動的に時刻を合わせる

電波を受信して時刻を合わせる

■ 受信機能に対応する都市

■ 電波の受信範囲

■ 都市やサマータイムを設定する

■ 受信に適した場所

■ 自動で電波を受信する

■ 自動受信のオン/オフを切り替える

■ 手動で電波を受信する

受信結果を確認する

受信のご注意

### 手動で時刻を合わせる

都市やサマータイムを設定する

時刻や日付を設定する

### 針や日付の補正

針や日付のずれを補正する

### 補足

都市(タイムゾーン)一覧

サマータイム期間一覧

### 困ったときは

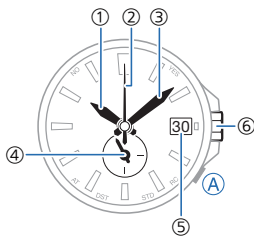
## 基本的な操作

ここでは、時計の概要を説明します。

### 参考

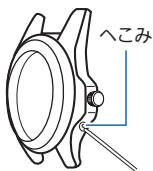
- 本書では標準電波を電波と呼びます。標準電波には時刻情報が含まれていません。
- 本書に記載しているイラストは、視認性を考慮して実際のものとは異なる描写をしているものがあります。ご了承ください。

## 各部の名称

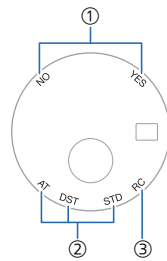


- ① 時計
- ② 秒針
- ③ 分針
- ④ 24 時間針
- ⑤ 日付
- ⑥ りゅうず

- A ボタンは誤動作を防ぐために、指で簡単に押せない構造になっています。先が細いものなどを使用して、ボタンのへこみ部分を押し操作してください。
- 本書ではわかりやすいよう A ボタンを目立たせて表示しています。



## 文字板の表示

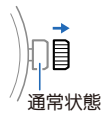


- ① 電波受信の結果、自動受信の設定
- ② サマータイムの設定
- ③ 電波を受信中

## りゅうずを使う

りゅうずは、1 段または 2 段引いてから回します。

### 1 段引く



### 2 段引く



## 重要

- 防水性能の低下や衝撃を受けたときの損傷を防ぐため、操作が終わったら必ずりゅうずを元に戻してください。
- りゅうずを戻すときは、強く押し過ぎないようにご注意ください。

### ●早送り/早戻しする

りゅうずを 1 段または 2 段引いた状態で素早く繰り返し回すと早送りまたは早戻しができます。早送り中または早戻し中に再度りゅうずを素早く繰り返し回すと、針の動きが速くなります。

### ●早送り/早戻しを解除する

りゅうずを逆方向に回す、またはボタンを押します。

## 参考

- りゅうずを引いた状態で 2 分以上何も操作しないと、操作が効かなくなりまます。その場合は、りゅうずをいったん戻し、再度引いてください。

## 針と日付の動き方について

### ●針と日付の動きについて

都市の設定、時刻や日付を合わせるとき、針や日付のずれを補正するときは、以下にご注意ください。

- 秒針と分針は連動しています。
- 時針、24 時間針、日付は連動しています。

### ●日付について

午後 10 時から午前 2 時にかけて少しずつ日付が変わります。

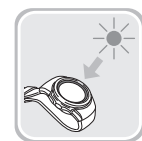
## 充電する(ソーラー充電)

### ソーラー充電とは

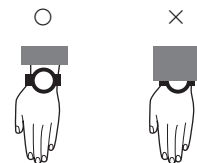
この時計は、ソーラーパネルで発電した電気をバッテリー(二次電池)に充電しながら動作します。ソーラーパネルは文字板と一体になっており、文字板に光が当たっているときは常に発電し充電しています。

### 充電する

時計を腕から外しているときは、光が当たる明るい場所に置いて充電してください。



腕につけているときは、文字板(ソーラーパネル)に衣類の袖がかからないように心がけてください。文字板(ソーラーパネル)が一部でも隠れていると発電効率が低下します。



## 重要

- 充電時に、光源の条件や環境によっては時計本体が非常に高温になることがあります。火傷をしないように注意してください。また、以下のような高温下での充電は避けてください。
  - 炎天下に駐車している車のダッシュボードの上
  - 白熱灯などの発熱体に近い所
  - 直射日光が長時間当たり、高温になる所

## 充電時間の目安

充電時間の目安として、下の表をご活用ください。

### 1日、使用するために必要な充電時間

光量		充電時間
多 ↓ 少	①	8分
	②	30分
	③	48分
	④	8時間

### 充電量の回復に必要な時間

光量	充電時間	
	充電レベル 1	充電レベル 2
多 ↓ 少	①	2時間 / 24時間
	②	4時間 / 91時間
	③	6時間 / 147時間
	④	60時間 / -

光量

- ① 晴れた日の屋外など(50,000ルクス)
- ② 晴れた日の窓際など(10,000ルクス)
- ③ 曇りの日の窓際など(5,000ルクス)
- ④ 蛍光灯下の室内など(500ルクス)

充電レベル 1:

充電切れから時計が動き出すまで

充電レベル 2:

時計が動き出してから満充電まで

### 参考

- 実際の充電時間は環境によって異なります。

## 充電不足や充電切れ

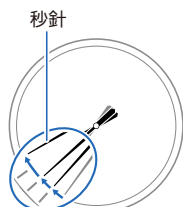
充電量は、針の動きで確認できます。充電不足になると、使用できる機能が制限されます。

### 重要

- 充電不足や充電切れになったときは、文字板(ソーラーパネル)に光を当てて速やかに充電してください。

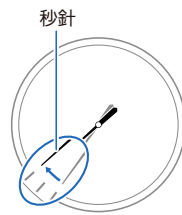
### ● 充電低下のとき

秒針が次のように不規則に動きます。  
1秒で動く → 1秒で動く → 2秒で動く



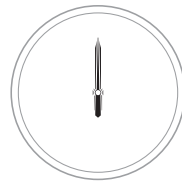
### ● 充電不足のとき

秒針が2秒ごとに動きます。



### ● 充電切れのとき

すべての針が停止します。



## 充電必要度の目安表示

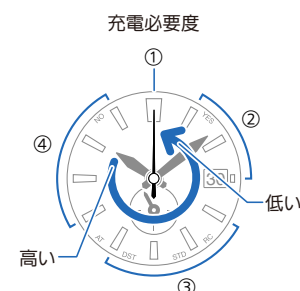
### 1. りゅうずを1段引きます。

秒針が都市コードを示します。

### 2. りゅうずを元に戻します。

秒針が充電必要度の目安を約1秒間表示します。

- 光が当たらない状態が続くと、「充電必要度」が高くなります。
- ご使用状態によっては、「充電必要度」が低くても、充電不足となることがあります。その場合はすぐに充電してください。



- ① 十分に充電されています。
- ② 充電を心掛けてください。
- ③ 光にもっと当ててください。
- ④ 明るい光に長時間当ててください。

## 節電(パワーセービング機能)

時計を暗い場所に約1週間置いておくとすべての針が停止し、節電状態になります。

### ● 節電状態を解除する

いずれかのボタンを押す、りゅうずを操作する、または、時計を明るい場所に置くと、節電状態は解除されます。

## 自動的に時刻を合わせる

電波を受信すると、時計の時刻や日付を合わせることができます。

### 重要

- 電波を受信するには、都市を「受信機能に対応する都市」に設定しておく必要があります。
- 電波を受信できない地域や都市で使用するときは、手動で日付と時刻を設定してください。

### 参考

- お買い上げ直後は、都市とサマータイムは以下に設定されています。日本で使用する場合は、設定を変更する必要はありません。
  - 都市: 東京(TOKYO/TYO)
  - サマータイム設定: AUTO

## 電波を受信して時刻を合わせる

### 受信機能に対応する都市

都市コード 都市名	UTCからの時差	秒針位置
TOKYO (TYO) 東京	+9	28秒

受信する電波: 日本の標準電波(JJY)

都市コード 都市名	UTCからの時差	秒針位置
HONG KONG (HKG) 香港	+8	26秒

受信する電波: 中国の標準電波(BPC)

都市コード 都市名	UTCからの時差	秒針位置
HALIFAX (YHZ) ハリファックス	-4	52秒
NEW YORK (NYC) ニューヨーク	-5	50秒
CHICAGO (CHI) シカゴ	-6	48秒
DENVER (DEN) デンバー	-7	46秒
LOS ANGELES (LAX) ロサンゼルス	-8	44秒
ANCHORAGE (ANC) アンカレッジ	-9	42秒
HONOLULU (HNL) ホノルル	-10	40秒

受信する電波: アメリカの標準電波(WWVB)

都市コード 都市名	UTC からの時差	秒針位置
LONDON (LON) ロンドン	0	2 秒
PARIS (PAR) パリ	+1	4 秒
ATHENS (ATH) アテネ	+2	6 秒

受信する電波: イギリスの標準電波 (MSF)、ドイツの標準電波 (DCF77)

## 電波の受信範囲

### ●日本 (JJY)

日本の標準電波送信所は、福島県のおたかどや山と福岡県/佐賀県のはがね山に位置します。  
標準電波の受信範囲は、各送信所を中心として約 1,000km 以内です。

### ●中国 (BPC)

中国の標準電波送信所は、中国河南省の商丘市に位置します。  
標準電波の受信範囲は、商丘送信所を中心として約 1,500km 以内です。

### ●アメリカ (WWVB)

アメリカの標準電波送信所は、コロラド州フォートコリンズに位置します。  
標準電波の受信範囲は、フォートコリンズ送信所を中心として約 3,000km 以内です。

### ●イギリス (MSF)/ドイツ (DCF77)

イギリスの標準電波送信所は、カンブリア州アンソーンに位置します。  
ドイツの標準電波送信所は、フランクフルト南東のマインフリンゲンに位置します。  
標準電波の受信範囲は、各送信所を中心として約 1,500km 以内です。

## 参考

- 標準電波の受信範囲内でも地形、天候、時期(季節)、時刻、無線ノイズの影響により受信できないことがあります。

## 都市やサマータイムを設定する

この時計を使用する都市を設定します。サマータイムを実施している地域の場合は、サマータイムを設定することができます。

### ●サマータイムとは

サマータイムとは、DST (Daylight Saving Time) とも言い、通常の時刻 (STD: スタンダードタイム) から 1 時間または 30 分など時間を進める夏時間制度のことです。サマータイムの実施期間や実施地域は、国によって異なります。また、サマータイム制度を採用していない国や地域もあります。

### ●ワールドタイムについて

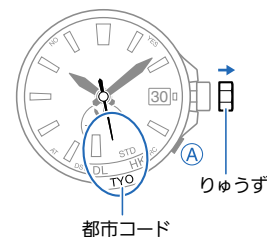
この時計は、世界 29 都市と UTC (協定世界時) の中から都市を設定すると、自動的にその都市の時刻 (ワールドタイム) を表示します。

## 参考

- 各都市 (タイムゾーン) のサマータイムの初期設定 (工場出荷時の状態) は「AT (AUTO)」です。
- 時計に内蔵されていない都市でこの時計を使う場合は、同じタイムゾーンの都市を選んでください。設定できる都市については、「都市 (タイムゾーン) 一覧」をご覧ください。

### 1. りゅうずを 1 段引きます。

現在設定している都市コードに秒針が移動します。



### 2. りゅうずを回して、設定したい都市に秒針を移動します。

- サマータイムを設定しない場合は、手順 5 に進んでください。

### 3. サマータイムを設定する場合は、A ボタンを押します。

秒針が現在のサマータイムの設定を示します。

- 「AT (AUTO)」  
スタンダードタイムとサマータイムが自動で切り替わります。  
🕒 サマータイム期間一覧

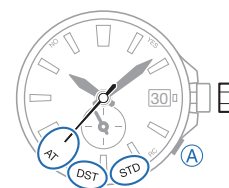
- 「STD」  
常にスタンダードタイムで表示します。

- 「DST」  
常にサマータイムで表示します。

- 約 3 秒経過すると、秒針は都市コードに戻ります。

### 4. サマータイムの設定を変更するときは、A ボタンを約 1 秒間押し続けます。

A ボタンを約 1 秒間押し続けるたびに、以下の順で設定が切り替わります。  
「AT (AUTO)」→「STD」→「DST」

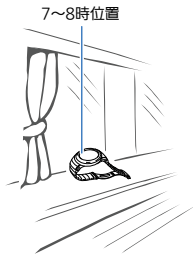


### 5. りゅうずを元に戻します。

## 受信に適した場所

窓際で電波を受信できます。

- 金属は避けてください。
- 時計を動かさないでください。
- 時計を操作しないでください。



### 参考

- 以下の場所では、電波を受信しにくくなります。
  - ビルの中およびその周辺
  - 乗り物の中
  - 家庭電化製品、OA 機器、携帯電話などの近く
  - 工事現場、飛行場など電波障害が起きる場所
  - 高圧線の近く
  - 山間部、山の裏側

## 自動で電波を受信する

毎夜、午前 12 時から午前 5 時の間に最大 3 回自動的に受信を試みます。受信に成功すると、以降の回は受信動作を停止します。

窓際のような受信に適した場所に時計を置きます。

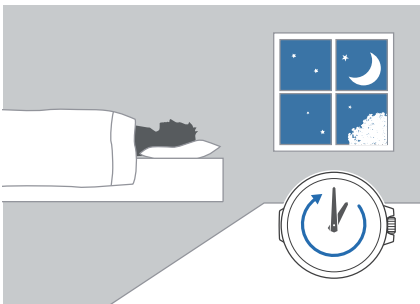
- 受信に成功すると、自動的に時計の時刻と日付が合います。

### 参考

- 受信には約 2 分から約 10 分かかります。最大で約 20 分かかる場合もあります。

### ● 使い方

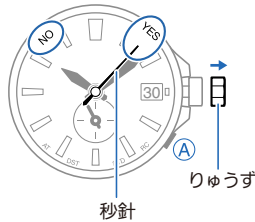
夜寝る前に、都市を正しく設定した時計を窓際に置きます。



## 自動受信のオン/オフを切り替える

電波を自動で受信するかどうかを設定できます。

1. A ボタンを押します。  
前回の受信結果が表示されます。
2. 10 秒以内(秒針が受信結果を表示中)にりゅうずを 1 段引きます。  
秒針が現在の設定を示します。  
「Y (YES)」: 自動受信する  
「N (NO)」: 自動受信しない

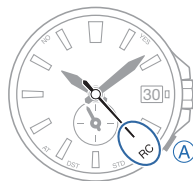


3. りゅうずを回して「Y (YES)」または「N (NO)」を選びます。
4. りゅうずを戻して、設定を終了します。

## 手で電波を受信する

ボタン操作で、電波を受信します。

1. 秒針が「RC」を示すまで約 2 秒間、A ボタンを押し続けます。  
電波の受信が始まります。



2. 窓際のような受信に適した場所に時計を置きます。
  - 受信を中止したいときは、A ボタンを押します。
  - 電波の受信に成功すると、自動的に時刻と日付が合います。
  - 受信に失敗した場合は、周辺の受信環境を確認して、再度受信操作をしてください。

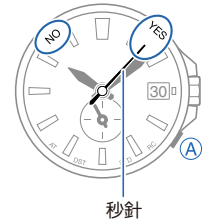
### 参考

- 受信には約 2 分から約 10 分かかります。最大で約 20 分かかる場合もあります。

## 受信結果を確認する

前回の受信結果を確認します。

1. A ボタンを押します。  
秒針が受信結果を示します。  
「Y (YES)」: 受信成功  
「N (NO)」: 受信失敗



2. A ボタンを押す、または何も操作をしないまま 10 秒経過すると現在時刻に戻ります。

### 参考

- 受信が成功していても、その後に手動で時刻や日付を変更した場合は、秒針が「N(NO)」を示します。

## 受信のご注意

- 電波の受信による時刻合わせができないときは、平均月差 ± 15 秒の精度で動きます。
- 時計が以下の状態のときは、電波を受信できません。
  - 充電不足のとき
  - 節電状態のとき
- 電波を受信して時刻合わせをするときに、時計内部の演算処理などにより若干(1 秒未満)のずれが発生します。
- 中国は 2016 年 1 月の時点でサマータイム制度を導入していません。今後この制度を導入した場合は、正しい時刻が表示されないことがあります。

## 手動で時刻を合わせる

電波を受信して、時刻や日付を合わせることができない場合は、以下の操作で時計の時刻と日付を合わせます。

### 都市やサマータイムを設定する

この時計を使用する都市を設定します。サマータイムを実施している地域の場合は、サマータイムを設定することができます。

#### ●ワールドタイムについて

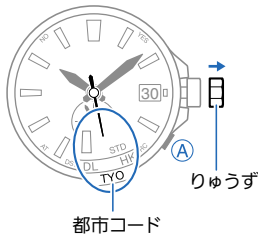
この時計は、世界 29 都市と UTC (協定世界時) の中から都市を設定すると、自動的にその都市の時刻 (ワールドタイム) を表示します。

#### 参考

- 各都市 (タイムゾーン) のサマータイムの初期設定 (工場出荷時の状態) は「AT (AUTO)」です。
- 時計に内蔵されていない都市でこの時計を使う場合は、同じタイムゾーンの都市を選んでください。設定できる都市については、「都市 (タイムゾーン) 一覧」をご覧ください。

#### 1. りゅうずを 1 段引きます。

現在設定している都市コードに秒針が移動します。



#### 2. りゅうずを回して、設定したい都市に秒針を移動します。

- サマータイムを設定しない場合は、手順 5 に進んでください。

#### 3. サマータイムを設定する場合は、A ボタンを押します。

秒針が現在のサマータイムの設定を示します。

- 「AT (AUTO)」  
スタンダードタイムとサマータイムが自動で切り替わります。  
🔍 サマータイム期間一覧

- 「STD」  
常にスタンダードタイムで表示します。

- 「DST」  
常にサマータイムで表示します。

- 約 3 秒経過すると、秒針は都市コードに戻ります。

#### 4. サマータイムの設定を変更するときは、A ボタンを約 1 秒間押し続けます。

A ボタンを約 1 秒間押し続けるたびに、以下の順で設定が切り替わります。

「AT (AUTO)」→「STD」→「DST」

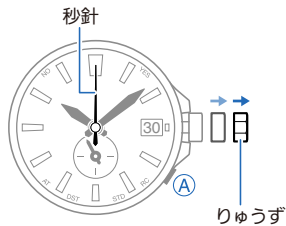


#### 5. りゅうずを元に戻します。

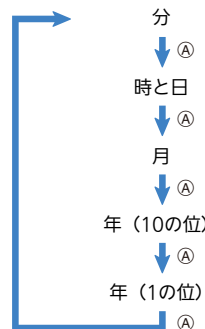
### 時刻や日付を設定する

#### 1. りゅうずを 2 段引きます。

秒針が 12 時位置に移動します。



- 合わせる項目は、A ボタンを押すごとに、以下の順で切り替わります。



#### 2. りゅうずを回して「分」を合わせます。

#### 3. A ボタンを押します。

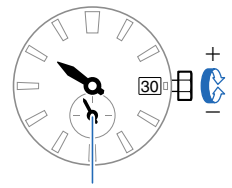
時計が小さく動き、「時」と「日」を設定できる状態になります。

#### 4. りゅうずを回して「時」と「日」を合わせます。

- 日付を合わせるには、時計を繰り返し回して合わせます。

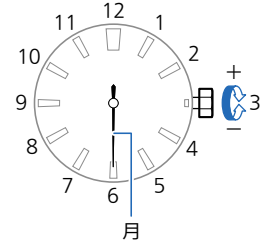
- 日付は午後 10 時～午前 2 時にかけて少しずつ変わります (午前 12 時は日付が中央に表示されていません)。

- 午前と午後を 24 時間針で確認します。24 時間針は 24 時間で 1 周します。



#### 5. A ボタンを押します。

「月」を設定できる状態になります。

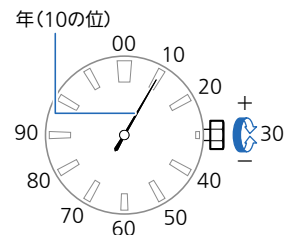


#### 6. りゅうずを回して「月」に合わせます。

#### 7. A ボタンを押します。

「年 (10 の位)」を設定できる状態になります。

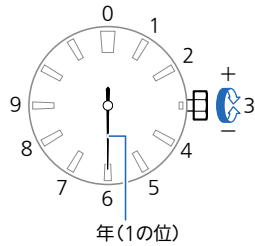
- 年は西暦の下二桁 (20XX) で指定してください。



#### 8. りゅうずを回して秒針を「年 (10 の位)」に合わせます。

## 9. A ボタンを押します。

「年(1の位)」を設定できる状態になります。



## 10. りゅうずを回して秒針を「年(1の位)」に合わせます。

## 11. 時報に合わせてりゅうずを戻します。

## 針や日付の補正

強い磁気や衝撃を受けると、針の時刻や日付の表示がずれることがあります。そのようなときは、針や日付のずれを補正します。

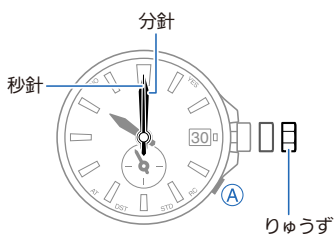
- 秒針は、自動で補正されます。

下記の場合は、次の操作で補正してください。

- 秒針が自動で補正されない場合
- 時針、分針、日付がずれた場合

### 針や日付のずれを補正する

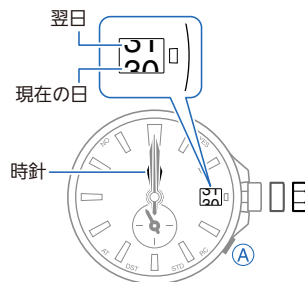
1. りゅうずを2段引きます。
2. A ボタンを、5秒以上押し続けると、秒針と分針が12時位置に移動します。
3. 秒針と分針が12時位置で停止しないときは、りゅうずを回して12時位置に合わせます。
  - 分針を合わせるときは、秒針を早送り／早戻して合わせます。



## 4. A ボタンを押します。

時針が12時位置で停止し、日付が現在の日と翌日の間で停止することを確認します。

- 時針のずれが3時間以内のときは、手順5に進んでください。
- 時針のずれが3時間を超えているときや日付がずれているときは、手順6に進んでください。

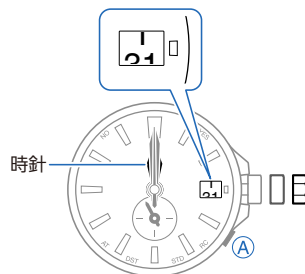


## 5. りゅうずを回して時針を12時位置に合わせます。

- 時針の位置合わせができれば手順8に進んでください。

## 6. A ボタンを2秒以上押し続けます。

時針が12時位置(基準位置)で停止し、日付が「31」と「1」の間(基準位置)で停止することを確認します。



## 7. 時針と日付が基準位置になっていないときは、りゅうずを回して基準位置に合わせます。

- 日付を合わせるときは、時針を早送り／早戻して合わせます。

## 8. りゅうずを元に戻します。

上記の操作後は、時刻と日付を合わせてください。

- 日本国内など電波を受信できる場所でご使用の場合
  - 🔗 自動的に時刻を合わせる
- 電波を受信できない場所でご使用の場合
  - 🔗 手動で時刻を合わせる

## 参考

- りゅうずを引いた状態で約30分間何も操作しないと、操作が効かなくなります。りゅうずをいったん戻し、操作を最初からやり直してください。りゅうずを戻すと、それまでに補正した針は、補正された状態になります。

## 補足

### 都市(タイムゾーン)一覧

時計に内蔵している29都市の一覧表です。

都市コード 都市名	UTCから の時差	秒針位置
UTC(協定世界時)	0	0秒
LONDON (LON) ロンドン	0	2秒
PARIS (PAR) パリ	+1	4秒
ATHENS (ATH) アテネ	+2	6秒
JEDDAH (JED) ジェッダ	+3	8秒
TEHRAN (THR) テヘラン	+3.5	10秒
DUBAI (DXB) ドバイ	+4	12秒
KABUL (KBL) カブール	+4.5	14秒
KARACHI (KHI) カラチ	+5	16秒
DELHI (DEL) デリー	+5.5	18秒
DHAKA (DAC) ダッカ	+6	20秒
YANGON (RGN) ヤンゴン	+6.5	22秒
BANGKOK (BKK) バンコク	+7	24秒
HONG KONG (HKG) 香港	+8	26秒
TOKYO (TYO) 東京	+9	28秒
ADELAIDE (ADL) アデレード	+9.5	30秒
SYDNEY (SYD) シドニー	+10	32秒
NOUMEA (NOU) ヌーメア	+11	34秒
WELLINGTON (WLG) ウェリントン	+12	36秒
PAGO PAGO (PPG) パゴパゴ	-11	38秒
HONOLULU (HNL) ホノルル	-10	40秒
ANCHORAGE (ANC) アンカレッジ	-9	42秒

都市コード 都市名	UTC からの時差	秒針位置
LOS ANGELES (LAX) ロサンゼルス	-8	44 秒
DENVER (DEN) デンバー	-7	46 秒
CHICAGO (CHI) シカゴ	-6	48 秒
NEW YORK (NYC) ニューヨーク	-5	50 秒
HALIFAX (YHZ) ハリファックス	-4	52 秒
RIO DE JANEIRO (RIO) リオデジャネイロ	-3	54 秒
F. DE NORONHA (FEN) フェルナンド・デ・ノローニャ	-2	56 秒
PRAIA (RAI) プライア	-1	58 秒

●この表は 2016 年 1 月現在のものです。

## サマータイム期間一覧

サマータイムを導入している都市でサマータイムの設定を [AT (AUTO)] にすると、以下のタイミングで時刻が切り替わります。

### 参考

- サマータイムの開始、終了タイミングが変更になるなどで下表と異なる場合は、手動で「STD」または「DST」に切り替えてください。

都市名	サマータイム開始	サマータイム終了
ロンドン	3 月最終日曜 1 時	10 月最終日曜 2 時
パリ	3 月最終日曜 2 時	10 月最終日曜 3 時
アテネ	3 月最終日曜 3 時	10 月最終日曜 4 時
テヘラン	3 月 22 日 0 時 または 3 月 21 日 0 時	9 月 22 日 0 時 または 9 月 21 日 0 時
アデレード	10 月第 1 日曜 2 時	4 月第 1 日曜 3 時
シドニー	10 月第 1 日曜 2 時	4 月第 1 日曜 3 時
ウェリントン	9 月最終日曜 2 時	4 月第 1 日曜 3 時
アンカレジ	3 月第 2 日曜 2 時	11 月第 1 日曜 2 時
ロサンゼルス	3 月第 2 日曜 2 時	11 月第 1 日曜 2 時
デンバー	3 月第 2 日曜 2 時	11 月第 1 日曜 2 時
シカゴ	3 月第 2 日曜 2 時	11 月第 1 日曜 2 時
ニューヨーク	3 月第 2 日曜 2 時	11 月第 1 日曜 2 時

都市名	サマータイム開始	サマータイム終了
ハリファックス	3 月第 2 日曜 2 時	11 月第 1 日曜 2 時
リオデジャネイロ	10 月第 3 日曜 0 時	2 月第 3 日曜 0 時 または 2 月第 4 日曜 0 時

●この表は 2016 年 1 月現在のものです。

## 困ったときは

### 電波受信

#### Q1 電波を受信できない

時計は充電されていますか？

充電不足の場合は、電波を受信できません。充電量が回復するまで光を当ててください。

🔋 充電する

都市は正しく設定されていますか？

都市が間違っていると、正しい時刻を表示しません。都市を正しく設定してください。

🔄 自動的に時刻を合わせる

それでも電波を受信できない

時計が以下の状態のときは、電波を受信できません。

- 節電状態のとき
- りゅうずを引いているとき

自動受信の設定がオフになっていると、電波の自動受信ができません。

🔄 自動受信のオン/オフを切り替える

受信に成功しないときは、時刻や日付を手動で合わせてください。

#### Q2 電波の受信が成功しない

受信に適した場所ですか？

周辺の環境を確認し、電波を受信しやすい所で受信してください。

📶 受信に適した場所

受信中は時計に触れるのを控えていますか？

受信中はできるだけ時計を動かしたり、操作したりしないでください。

送信所から電波が送信されていますか？

送信所から電波が送信されていない可能性があります。

独立行政法人情報通信研究機構 (NICT) 日本標準時グループのホームページ等をご確認ください。

#### Q3 受信に成功したはずなのに、時刻や日付が合わない

針や日付の位置にずれを感じますか？

針や日付のずれを修正してください。

🔄 針や日付の修正

それでも日時が合わない

時刻や日付を手動で合わせてください。

🔄 手動で時刻を合わせる

### 針の動きと表示

#### Q1 秒針が不規則に動いている

充電量が低下しています。充電量が回復するまで光を当ててください。

🔋 充電する

#### Q2 秒針が 2 秒ごとに動いている

充電量が不足しています。充電量が回復するまで光を当ててください。

🔋 充電する

#### Q3 すべての針が 12 時位置で停止し、ボタン操作ができない

充電切れです。充電量が回復するまで光を当ててください。

🔋 充電する



## Q4 突然、針の動きが速くなった

以下の原因の場合は故障ではありません。通常の動きに戻るまでお待ちください。

- パワーセービング機能が解除され、復帰している。  
🔗 [節電\(パワーセービング機能\)](#)
- 電波を受信して、時刻合わせをしている。  
🔗 [自動的に時刻を合わせる](#)

## Q5 針の動きが止まり、ボタン操作ができなくなった

充電回復モードです。回復するまで(約 15 分間)お待ちください。明るい場所に置いて充電すると早く回復します。

## Q6 現在時刻の表示が 9 時間、3 時間 30 分など区切りのよい時間ですれている

都市の設定が正しくありません。正しく設定してください。

🔗 [都市やサマータイムを設定する](#)

## Q7 現在時刻の表示が 1 時間ずれている

サマータイム設定が正しくありません。正しく設定してください。

🔗 [都市やサマータイムを設定する](#)

## Q8 針や日付の表示位置がずれている

強い磁気や衝撃の影響で針の位置にずれが生じることがあります。針のずれを補正してください。

🔗 [針や日付の補正](#)

## Q9 時刻は合っているが、日付が中央に表示されていない

日付を更新中です。日付の更新に関しては、以下をご確認ください。

🔗 [針と日付の動き方について](#)

## りゅうずの操作

### Q1 りゅうずを回しても何も操作できない

りゅうずを引いたまま 2 分以上(針や日付のずれ補正の場合は約 30 分間)何も操作しないと、操作が効かなくなります。りゅうずをいったん戻した後、再度引いてください。

🔗 [りゅうずを使う](#)

## 充電

### Q1 光に当てても操作できない

充電切れになると操作できなくなります。充電量が回復するまで光を当ててください。

🔗 [充電する](#)